

平成三年四月二十四日発行

第二六一号

大豊町中央公民館編集
印刷高知印刷株式会社

大豊

大豊町報

三月末の人口 世帯数

世帯三、一五六戸

男三、七五六人

女四、二五六人

人口八、〇一二入



若葉の季節「山シャクヤクの群生」大豊町西峰にて

町税納付月一覽表

四月	軽自動車税	全
五月	固定資産税	一期
六月	町県民税	一期
七月	固定資産税	二期
八月	町県民税	二期
九月	国保税	二期
十月	町県民税	三期
十一月	固定資産税	三期
十二月	国保税	五期
一月	固定資産税	四期
	町県民税	四期

◎税務班では、「振替納税制度」をお勧めしています。

町税に関するご相談は税務班に申し出てください。

☎ 七二一〇四五〇

平成3年度当初予算決まる

62億1千629万6千円



渡辺町長

町長所信表明より（抜粋）

昨年八月、イラクのクウェート侵攻にはじまった湾岸戦争は、アメリカを中心とする二十八カ国にのぼる多国籍軍の優越した軍事力の行使により、七月月ぶりに平和を回復するに至りました。

吾が国もまた国際社会の一員として、積極的に国際秩序の回復に貢献する為九十億ドルの追加支援に向けて国会、国民の同意に努力している所であり、恒久的平和の到来を心から願うものであります。

このように緊迫した世界状況ではありましたが、吾が国の経済は比較的順調に推移し、平成三年度における国家予算地方財政計画も前年度に引き続きふるさと創生事業、

生活関連連枠二千億円を含む七十兆円を超す積極予算ないし計画となっており、私共としては一日も早い成立を期待するものであります。

さて、あらためて高知県、更には本町の置かれた状況を考えますとき、工業偏重の経済成長、一極集中の所産ともいうべき過疎の進行は急速な高齢化を招来し、一方国土の中心軸から大きく離れた本県の自然的、経済的ないし社会的条件は本町を含む県民の折角の努力にも拘らず、今なお全国水準に程遠い実情にあり、特に最近における地域間格差の拡大は誠に深刻なものがあ

ります。

こうした厳しい環境の中ではありますが、本町は四国の中央部で唯一他の三県に最も近いという要衝に位置し、しかも高速交通時代における本県の陸の玄関として、県土解放の一翼を担う大豊ICを

有することは、各種の悪条件をのり越えて地域の活性化に寄与する大きな拠点となることを確信する次第であります。

すでに御承知の通り、本年度中に待望の四国横断自動車道大豊―川之江間二九kmが開通、併せて善通寺―高松間二kmも供用されますし、四国縦貫道土居―西条間については、去る三月二十八日に竣工式挙行の運びで供用開始されました。要はこれに対応して

大豊ICをどう機能させるか、今、私共に課せられた緊必にして重大な課題であります。このことはまた、既にオープンしております。れいは、二十一世紀センター、本年より着工いたします家族旅行村をはじめとする森林パーク構想、若人が集う町づくり事業をはじめとする諸施策の展開の上に、又農工団地に立地ないし立地予定の各種企業の事業進展の上に大きなはず

みをつけるものと信じて疑わない所であります。

しかしながら、一方現実の問題として本町の行財政の実態を考えますとき、国の財政再建への着実な進展、県の五千億円を超えた積極予算に拘わらず決して楽観を許さないものがあります。

即ち厳しい自然的条件の中で農林業は引き続き低迷をづけ、水田再編成の名のもとに行われる減反政策は、農民の農業に対する意欲を失わせ、これが再生産を妨げる悪循環を招来し、加えて優秀な労働力を中心とした人口流失と高齢化の進行は、町税をはじめとする自主財源確保のうえに重大な影響をもたらしており、一方医療費等義務的財政支出は当然の如く増嵩し、財政運営のうえに大きな課題となっておるのであります。

このように本町の行財政の運営は厳しい状況ではあります

ですが、私共は先人の知恵に学び、過去幾多の苦難をのり超えて来た先輩の教訓を忘れず全庁員一丸となって公務員倫理に徹し、公正明朗、適切に事務を処理し、もって住民の期待と信頼に応える所存であります。

会 計 別	予 算 額	前年度対比
一 般 会 計	39億9,289万2千円	108.7%
国 保 会 計	7億7,775万9千円	101.9%
簡易水道会計	8,427万4千円	114.1%
代替輸送会計	1,431万6千円	78.3%
老人保健会計	13億3,170万4千円	97.1%
園芸作物会計	1,535万1千円	113.7%
計	62億1,629万6千円	105.1%

門田盛一郎氏が当選

県議会議員長岡郡選出



門田盛一郎氏

四月七日に投票が行われました、高知県議会議員・長岡郡選挙区（定員一名）は、前大豊町長門田盛一郎氏が当選されました。

◎門田盛一郎氏の略歴

昭和二十六年四月 東豊永村議会議員当選
昭和三十年四月 大豊町農業委員会会長
昭和四十一年一月 大豊村収入役就任
昭和四十四年一月 大豊村助役就任
昭和四十六年三月 大豊村長に当選
昭和四十七年四月町制施行
(町長三期「十一年五カ月」)

ドイツ連邦共和国 黒い森からのお客様

国際交流

平成二年度（春の叙勲）
勲五等双光旭日章受章
ご当選おめでとうございます。
県議の席は激務であろうかと思ひます。今後とも健康に留意され益々のご活躍を心待ち申し上げます。

昨年の七月、県のふるさと創生支援事業の一環として、県下の町村長十名が海外調査（ヨーロッパ研修）団員として派遣されましたが、その一員として「渡辺盛男大豊町長」も参加、館報二五七号で二部を紹介しました。



ベア村長・お嬢さんを迎えて（町長室）

その際訪問したドイツのゼーバッハ村から、ゲルハルト・ベア村長と長女のハイケさんが来町。三月十三日、午前十時役場に到着。渡辺町長や職員が出迎え、役場の若い職員二人が、和服正装で歓迎。ベア村長さんからは、「素晴らしい歓迎を受け感謝しています。日本の着物にはコントラストも良く大変美しい



大杉小学校を訪問。子供達と

ですね。私は、ドイツの田舎の村（黒い森で世界的に有名なゼーバッハ村）から視察に参りました。

私の住む村も、過疎と高齢化が進んでおり、周囲は黒い森が取り囲んでおります。大豊町の第一印象は、山々に緑がいっぱいで大変美しい町です。しかし、過疎と高齢化が進んでいると聞きました。国は違っても、同じ環境の町村であると思いました。大豊町の良いところを学び今後とも交流を深めたいと挨拶。

さっそく、日本一の大杉を見学、「歴史をしのばせる大木にびっくり」。続いて、大杉小学校を訪れ、各クラスの授業

等を見学。児童から色紙のレイを首に掛けられ、思わぬ歓迎に「素晴らしいエネルギーに満ちた良い学校だ」。

児童たちに送られ、次は大杉保育所を見学。園児たちから歌のプレゼントを受け、心からの歓迎に素晴らしいの連続。私の訪日で一番印象深い、そして、生涯忘れられない一日になるでしょうと、次の訪問地、本山町に向かいました。



児童との交流



大杉保育所園児から折り紙プレゼント

平成2年度

ゆとりすと養成事業成果を上げ終わる

～事業報告～

「生涯学習 推進の町」

先達が永い歴史のなかで築いてきた「文化」「伝統」に接し、これを学ぶことにより『すばらしいふるさと』とおおとよ『を再認識することにも、自らの知恵と行動力により新たな「交流」を展開し、若人を核とする地域づくり活動の活発化を図り、この地に暮らす全ての人々が生き甲斐と誇りを見いだし「ゆとり」のある生活環境づくりを町民こそって実践するとともに、新たな地域社会の創造を目指して「若人が集う町づくり」「二十一世紀を目指し、活力と生き甲斐のある町づくり」を推進するものである。

この趣旨に基づき、平成二年度から生涯学習「ゆとりすと養成事業」として、以下の事業に取り組みました。

各事業とも、関係各位のご努力により、それぞれの成果と実績を上げることが出来ました。

実施した各事業

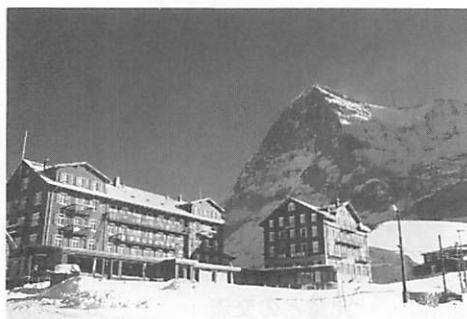
- 一、観光先進地視察研修
- 二、観光接客体験事業
- 三、誇りと楽しみのもてる農業を考える活動
- 四、ふる里農耕文化伝承事業
- 五、ゆとりすと星空会事業
- 六、ふるさと文化伝承事業
- 七、大豊町教育推進事業
- 八、僻地教育振興事業
- 九、小砂丘忠義顕彰事業
- 十、文芸誌発刊事業
- 十一、カルチャー教室
- 十二、だれもが楽しめるレクリエーション・スポーツ普及事業
- 十三、生涯スポーツ育成事業
- 十四、ゆとりすと交通安全事業
- 十五、猪まる炊き交流会事業
- 十六、東豊永ゆとりすと講座
- 十七、グループドゥイング事業
- 十八、健康づくりを考える研修
- 十九、海外視察調査研修事業
- 二十、ゆとりすと審議委員研修



ノートルダム寺院をバックに記念写真



パリで説明を受ける団員



アイガーと登山駅

「ゆとりすと
養成事業に
ぜひ参加を
お願いします」

◎平成二年度は、以上の二十本の事業を実施しました。三年度におきましても「ゆとりすと養成事業（ソフト面事業）」を計画しています。
各地域でユニークな事業、また計画等がありましたら、地区の公民館長さん等を通じて申し出て下さい。

猪のまる吹き交流会



婦人の健康づくり研修(岡山)



少年柔道練成大会より



海外視察研修団員の勉強会



第四次大豊町総合

開発計画から

住みよいくらしの町

「おおとよ」

◎快適な暮らしを支える「交通・通信・生活環境・地域防災・交通安全・国土保全」の充実

豊かな暮らしの町

「おおとよ」

◎豊かな暮らしを支える「農業・林業・商業・工業・観光・資源開発・内水面漁業」の充実

しあわせな暮らしの町

「おおとよ」

◎しあわせな暮らしを支える「生涯健康づくり・社会福祉」の充実

心豊かな人々の町

「おおとよ」

◎いきがいとおとよ入づくり
「学校教育の充実・生涯学習・生涯スポーツ・文化活動の推進・地域文化」の創造

みんなでつくる里

「おおとよ」

◎いきがいとおとよ入づくり
「行財政の運営・広域行政の推進・拠点開発構想の推進」
本町は、過疎化、高齢化の進行という厳しい社会変化の中で、高速交通時代を迎えようとしています。

この好機をとらえ、全ての住民が担い手として参加し、(ゆとり)があり、生き甲斐のある二十一世紀の大豊(ゆとり)とすとの「いきがいとおとよ」建設に向け、地域の存続をかけた積極的な展開が求められています。

このような背景のもと、二十一世紀の大豊建設に向けて

の町政運営の指針として、その将来像、基本目標及び目標を達成するための施策を明らかにした大豊町総合開発計画を策定しました。

今後は、この計画を指針として「ゆとりとすとの」いきがいとおとよ「建設に向けて全力を傾注して参る覚悟であります。

関係各機関及び町民の皆様方の格別のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大豊町長 渡辺盛男

コミュニティ助成事業

自治総合センターでは、宝くじの普及広報事業費として受け入れる「宝くじ受託事業収入」を財源に各地域コミュニティ活動の健全な発展に助成しているものである。
本町では、この助成事業により、例年文化活動・体育活動等に助成金を頂き、各施設の充実や備品等の整備を行なっていました。

平成二年度は、テレビ等の視聴覚機器を購入させて頂きました。

ピッカピカの一年生入学おめでとう

元気に仲良く、車には気をつけましょう

平成三年度、町内の各小学校に入学される児童数は、
(男三十七名、女三十五名、
合計七十二名)です。

氏名 保護者 住所

天坪小学校入学児

西岡敦志 秀男 本村

齋藤千草 十三夫 馬瀬

久寿軒小学校入学児

降幡雅也 優 久寿軒

大杉小学校入学児

西山忠孝 廣利 杉

森岡正樹 正徳 高須

吉川朋宏 俊一 川口南

小笠原恵 作雄 同

金野哲生 和敏 同

鎌倉理陽 貞夫 同

小笠原温子 礼二 同

小笠原真美 正幸 杉

酒井 涼 毅 高須

酒井まみ 毅 同

門脇真悠子 義一 大王下

宮内宏卓 茂雄 葛原

竹内一史 千幸 杉

森下みゆき 孝拓 桧生

原 かなえ 康富 川口南 畑 広海 伸生 黒石

西山恵美 博 杉 秋山陽子 満英 梶ヶ内

小笠原佳菜 隆 川口南 寺石桃子 英夫 東寺内

鎌倉みなみ 芳彦 同 原 寛 一 船戸

池本 学 清水 同 瀧下明美 俊則 西庵谷

佐藤友利香 利雄 杉 都築 奏 純一 西寺内

川口小学校入学児

鎌倉陽平 幸雄 一ノ瀬 豊永信幸 明男 船戸

秋山麻理 清勝 川口 久保桂太 利泰 大田口

内田 昇 豊志 葛原 西村孝一 孝司 石堂

鎌倉幸司 幸男 谷 大利之人 幾夫 西寺内

小笠原 崇 徳孝 立川 豊永小学校入学児

穴内小学校入学児

秋山弘司 孝志 穴内二 上池慎太郎 悦水 西土居

小林 満 康夫 穴内三 北村勇二 治 永 沢

門田美穂 政彦 敷 岩 小笠原千夏 啓哲 岩 原

松岡芳恵 浩司 穴内二 下村尚史 辰夫 同

原 緋都美 進 同 長野哲也 育男 筏 木

佐々木 瞬 幸次 同 東豊永小学校入学児

大田口小学校入学児

桑名麻衣子 正司 梶ヶ内 近藤優子 英雄 落 台

公文祐二 廣光 石 堂 小笠原康太 章仁 栗 生

豊永美和 頼長 西寺内 大田亜理沙 豊 怒 田

吉田奈津子 敏雄 船 戸 渡辺慎也 善正 同

原 奈緒美 快仁 和田 吉岡知美 国雄 落 台

吉村 寂 念 西庵谷 都築正人 優二 立 野

大豊町立小学校長の紹介

天坪小学校長 中岡道典

久寿軒小学校長 溝淵甲男

大杉小学校長 西村敬史

川口小学校長 藤本真事

立川小学校長 村岡幹夫

穴内小学校長 松本義明

大田口小学校長 菊谷貴顕

豊永小学校長 井上正彦

東豊永小学校長 川井今朝男

西峰小学校長 岡村道夫

大杉中学校長 氏原昭誠

穴内中学校長 上村重文

大豊中学校長 中田一元

西峰中学校長 山本 桂

◎三月末日をもって退職された校長先生です。

永井 勇 大杉小学校長

永野俊夫 立川小学校長

森 茂 久寿軒小学校長

森下三男 豊永小学校長

山崎晴朗 大杉中学校長

◎ご父兄皆様にお願ひします。
新学期は、交通事故等が心配される時期でもあります。特に新入学された子供たちは行動範囲が広くなります。お子さん達を交通事故等から守るためにも、周囲の方々が温かい愛情をもってご指導を下さるようお願いします。



ご勇退されました各校長先生には、永年に亘り大豊町内での教職、大変お世話様になりました。
今後におきましては、お身体を大切にされ、後輩、後進のご指導等よろしく願ひ致します。

大豊町

みんなの愛唱歌「おおとよ」—みんなで歌って下さい—

昭和30年3月に「東豊村・西豊永村・大杉村・天坪村」が合併し、大豊町が誕生しました。

その間、「大豊音頭や大豊小唄」等が作られ、町民の皆様に親しまれて来ましたが、2、3年前より大豊町にふさわしい愛唱歌をとの声もあり合併35周年を記念して、『おおとよ』(作

詞石川泰久氏・作曲田村和郎氏)による愛唱歌ができました。

4月1日からの「ゆとりすと放送」開局とともに毎朝テーマ曲として流していますので、町民の愛唱歌として広く親しんで頂きたいと思います。尚、テープも作っていますので、役場企画室・公民館にお尋ね下さい。

大豊のイメージソングとして新曲ができました

「おおとよ」

作詞 石川泰久
作曲 田村和郎

1. た が た め に い の ち の か ざ り は る を さ く
2. や く し ど う ば ん し ょ の あ と も た ず ぬ れ ば
3. ゆ め ふ り し き た や ま ご え の ゆ め ひ ら く

あ け ほ の つ つ じ あ
れ き し は ふ か し あ
あ ら た な み ち し ょ

あ お お と よ の そ の な の ご と く
あ よ し の が わ な が れ て き よ き
あ ひ と す の ひ か り の ご と く

わ れ も ま た わ れ も ま た こ こ ろ ゆ た か に い の
ふ る さ と の ふ る さ と の ほ こ り を む ね に い の
わ れ も ま た わ れ も ま た み ら い を み つ め い の

ち き ら き ら き ょ う を さ か そ う
ち き ら き ら き ょ う を い き よ う
ち き ら き ら き ょ う を あ る こ う

1. 誰がために
命のかぎり春を咲く
あけほのつつじ
ああ 大豊の
その名のごとく
我もまた
我もまた
こころ豊かに
いのちきらきら
今日を咲かそう

2. 薬師堂
番所の跡も訪ぬれば
歴史は深し
ああ 吉野川
流れて清き
ふるさと
ふるさと
誇りを胸に
いのちきらきら
今日を生きよう

3. 夢古りし
北山越えの夢開く
新たな道よ
ああ ひとすじの
光のごとく
我もまた
我もまた
未来を見つめ
いのちきらきら
今日を歩こう



町役場人事異動による
職員配置表

- 8 -

【衛生班】

班長 小松 和一
主 監 上村 初子
主 監 宮本 一男
主 事 三谷 かよ
(清掃センター)
主任技術員 三谷 福春

【保育所】

保育所長 森 下良尾
(西峯保育所)
主任保母 嶋村 今子
代用保母 三谷 由香
(東豊永保育所)
主任保母 河井 宏子
保母 寛 幸子
調理員 長 野 公

【大田口保育所】

主任保母 岡林 文子
保母 入野 光子
同 小笠原 京子
調理員 西川 貞子

【大杉保育所】

主任保母 橋村 千津子
保母 北村 広子
同 田淵 能生
同 岡林 春美

【天坪保育所】

主任保母 秋山 美佐子
保母 小笠原 由美子
調理員 山崎 由利子

【教育委員会】

教育長 鎌倉 宏
次長兼教育行政課長 上村 仁
【教育行政課】
班長 吉川 健栄
主 監 佐々木 香代子
指導研修員 今井 節子
補導教員 鈴木 良哉
用務員 岡田 富子
【生涯学習課】
課長兼中央公民館長 杉本 周二郎
班長 安井 長由
主 監 前田 幸太郎
主 事 氏原 倫
指導員 石川 靖朗
相談員 近藤 育子
【学校給食共同調理場】
所長 西村 勝男
技術員 岩原 安春
調理師 上村 真智子
給食員 山中 静恵
同 松浦 美恵
同 南部 千恵美
同 寺石 由美
大豊中 山崎 栄子
大杉中 岡林 蓉子
西峯中 小笠原 秋子
穴内小中 石川 一枝
天坪小 小笠原 佳世

【出向派遣】

久寿軒小 上村 郁子
大杉小 真鍋 美鈴
川口小 岩原 慶子
大田口小 原 政子
豊永小 秋山 久美子
東豊永小 吉村 久恵
西峯小 鷹野 登志子
県南国耕地事務所 高橋 公仁
嶺北広域行政事務組合 永野 秀晴
大豊園長 都築 幹夫
嶺北荘 小笠原 和則
大豊町社会福祉協議会 近藤 明
山荘梶ヶ森 三谷 岳生

【退職者】

保母 前田 喜代恵
用務員 渡辺 貴子
現業 高橋 隆身

尚、21世紀センター班
長 島村忠秋(四)氏は、
病気のため「二月九日」で
逝去されました。
ここに謹んで冥福を
お祈り致します。

「梅林庵」完成



完成した「梅林庵」ぜひお立寄り下さい



大田口・久保先生のお点前

豊楽寺・薬師寺周辺整備を積極的に進め、「観光農園・薬師茶屋・梅林園」を観光客の接待の場として設けていますが、今回、新たに「梅林庵」が完成したことにより憩いの場として、サービスの向上が図れるものと地元民も喜んでいました。
◎梅林庵の運営は、薬師観光開発推進会が行っています。

お知らせ コーナー



45歳からはスペシャリスト

自分で入学科・受講料を負担して、資格取得、専門的知識の習得のために勉強される方は雇用促進事業団から中高年齢労働者受講奨励金が受けられます。

- ・四十五歳以上の雇用保険被保険者
- ・労働大臣が指定した講座(約七百コース)
- ・五十歳未満は入学科・受

講料の1/2(限度額五万円)
・五十歳以上は入学科・受講料の1/2(限度額十万円)
詳しいことは高知雇用促進センターまでおたずねください。

〒780 高知市本町四一八
高知フコク生命ビル三階
☎(〇八八八)
七二二二二二

最近の悪徳商法の手口

▼先物取引商法▲

そもそも値動きの激しい先物取引であることを隠して勧誘したり、取引業者が海外の業者と組み、お客の損になる取引を巧妙に仕組んだりして、お金をだましとるものです。

▼預り金商法▲

証券や株などの利殖運用を口実にして誘い込み「これだけのお金をだしていただければ、その何倍にもしてお返しします」といってお金をだましとるものです。

▼第二次原野商法▲

すでに買わされてしまった、ほとんど無価値の山林、原野を転売してやるという口実で、土地の測量費や登記手数料、物件登録料などをだましとるものです。

▼資格商法・内職商法▲

しとるものです。中身のない資格や内職をほめかし、講座受講料や内職に必要な機械などを買わせて、お金をだましとるものです。

悪質業者撃退10か条

- 一、何の用？ しっかり聞こう 身分と用件
- 二、おかしいと 思ったときは ドア閉めて
- 三、もうかかります そんな言葉に ご用心
- 四、怪しいぞ 人のフットコロ 聞く業者
- 五、勇気だし はっきり言おう いりません
- 六、しつこいな そんな相手は 一一〇番
- 七、迷ったら 一人で悩まず まず相談
- 八、サインした あとでしまった もう遅い
- 九、契約は してもお金は 後払い
- 十、あなたは 自分の財産 守るのは

人権相談・法律相談の開設

高知地方法務局では、毎年「特設人権・法律相談所」を開設しています。

本年も「平成3年度の特設人権相談所開設計画」に基づき下記の場所において開設します。

これは人権問題ではないだろうかとお感じのことがありましたら、どんなことでも気軽にご相談下さい。尚、相談は無料で秘密は固く守ります。(秘密厳守)

記

開設日時	開設場所	相談担当員
6月5日 10時～15時	西豊永公民館 (東土居)	大 家・上 村 岡本・法務局
8月7日 10時～15時	農工センター (高 須)	大 家・上 村 岡本委員
10月2日 10時～15時	西豊永公民館 (東土居)	大 家・上 村 岡本・法務局
12月4日 10時～15時	農工センター (高 須)	大 家・上 村 岡本委員
2月5日 10時～15時	西豊永公民館 (東土居)	大 家・上 村 岡本・法務局

【新年度にバトンタッチ】

!!労働保険の年度更新手続きは
お早めに確実に!!

期間4月1日～5月15日

高知労働監督署

やまびこ

句 会
作品抄

車椅子で遠出花菜に母を置き

三谷 幸正

一輪は句碑に傾き梅の花

秋山 良恵

朝星夜星映の女は楮を剥ぐ

杉本 賀美

つばめ来て長子消えしままの

徳弘 妙子

納屋 タンポポの綿毛とはして異動

松浦 美恵

の日 アヒルふわっとダム湖に浮か

猪野 義晴

び花の刻 のどかさや出放題なる大欠伸

長野としえ
草萌える生きる証の畑を打つ
吉川 邦子

冬銀河つーんと記憶喪失に
西岡 律子

「三谷幸正君の句は高知新聞の三月高知文芸月間賞俳句の部の二席に選ばれたものです」誠にめでたうございまして。

◎ 四月一日より、平成三年度事業に入りました。ゆとりすと養成事業をはじめ、各公民館事業等につきまして、ご指導ご協力を下さいますようお願いいたします。 館長